

全高国教発第01号  
平成23年 6月16日

各都道府県教育委員会国際教育担当主管課長 様  
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会会長 様  
各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会事務局長 様  
各都道府県高等学校長 様  
各都道府県各高等学校国際教育担当教諭 様  
各関係諸機関所属長 様  
各関係諸機関各位

全国国際教育研究協議会会長  
東京都立雪谷高等学校長  
高田 幸一  
(公印省略)

第48回全国国際教育研究大会会長  
近畿ブロック高等学校国際教育研究協議会会長  
和歌山県高等学校国際教育研究会会長  
和歌山県立耐久高等学校長  
中嶋 康彦  
(公印省略)

## 第48回全国国際教育研究大会（和歌山大会） 兼 第36回近畿高校生国際交流セミナー ご案内

時下、ますますご清祥のこととお喜び申し上げます。

平素は、高等学校における国際教育の推進および本会の活動につきまして、ご理解とご協力を賜り、深く感謝申し上げます。

さて、標記の第48回全国国際教育研究大会を、近畿ブロックで担当し、下記の要項及び申込書のとおり、本年8月18日（木）と19日（金）の2日間にわたり和歌山県和歌山市を会場に開催する運びとなりました。

つきましては、大会の趣旨をご理解いただき、関係教職員および担当職員等の参加に、格別のご高配を賜り、多数ご参加くださいますよう、ご案内申し上げます。

### 記

- 1 第48回全国国際教育研究大会和歌山大会開催要項
- 2 第31回高校生英語弁論大会開催要項
- 3 第11回留学生日本語弁論大会開催要項
- 4 大会等参加申込書
- 5 「第31回高校生英語弁論大会・第11回留学生日本語弁論大会」参加申込書

以上

# 第48回全国国際教育研究大会(和歌山大会)開催要項

大会テーマ

「つながりあい、学びあい、響きあい ～ 近畿からつれもて世界へ～」

## 1 大会趣旨 (案)

私たちは今、政治や経済の面だけではなく、環境・エネルギー・食料や水といった生活に直結している問題も含め、地球規模の密接な関係性の中での生存を余儀なくされている。このような関係性はふとしたことから崩れが生じる恐れを内包している。世界のつながりがより良いものであり、地球環境やくらしが持続可能なものであるためには、このような関係性に深いまなざしを向けていかなければならないと考えている。私たちの果たすべき役割と責任は極めて大きいものがあるといえる。

本大会では、この状況を受け、今日の国際社会と日本の現状を学び、理解を深め、行動できる若者の育成のため、高校生の国際貢献の様々な取り組みや地域における国際教育活動を広く共有することが重要だと考えた。全国各地からお集まりの皆さんの実践や主張や願いを通じて交流が深まり、共に響き合う場となることで、つれもて世界に情報発信できるようになることを願っている。

## 2 主催

全国国際教育研究協議会

近畿ブロック高等学校国際教育研究協議会

滋賀県高等学校国際教育研究協議会・京都府高等学校国際教育研究協議会・

大阪府高等学校国際教育研究会・兵庫県高等学校教育研究会国際理解教育部会・

奈良県高等学校国際教育研究協議会・和歌山県高等学校国際教育研究会

## 3 共催 (申請中)

独立行政法人国際協力機構 (JICA)

## 4 後援・協力 (申請中)

外務省・文部科学省・財団法人日本国際協力センター・財団法人国際交流基金

滋賀県教育委員会・京都府教育委員会・大阪府教育委員会・

兵庫県教育委員会・奈良県教育委員会・

和歌山県・和歌山県教育委員会・和歌山市・和歌山市教育委員会・

社団法人青年海外協力協会近畿支部・和歌山青年海外協力協会

財団法人和歌山県国際交流協会

## 5 日時

平成23年8月18日 (木) 9:00～16:30

平成23年8月19日 (金) 9:00～12:30

## 6 会場

和歌山ビッグ愛 (〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 )

TEL.073-435-5200 FAX.073-435-5201

プラザホープ (〒640-8319 和歌山市北出島1丁目5番47号)

TEL.073-425-3335 FAX.073-425-3337

## 7 参加対象

全国国際教育研究協議会加盟校の教職員および生徒

第31回高校生英語弁論大会出場生徒および引率者・保護者

第11回留学生日本語弁論大会出場生徒および引率者・保護者

国際協力・交流・理解・開発教育等に関心のある教職員、生徒および保護者・関係者

国際教育や開発教育にかかわるNGOおよびNPOの職員・関係者

## 8 大会日程

第1日目 平成23年8月18日(木)

9:00～9:30 受付 (宿泊者はホテルのチェックイン手続きを含む。)

9:30～10:00 開会式(大ホール)

開会・司会	大会副会長	松田 義人 (兵庫県立御影高等学校長)
主催者挨拶	大会会長	中嶋 康彦 (和歌山県立耐久高等学校長)
	全国会長	高田 幸一 (東京都立雪谷高等学校長)
共催者挨拶	独立行政法人国際協力機構 (JICA)	酒井 利文 (JICA 大阪国際センター所長)
来賓挨拶	外務省	(予定)
来賓挨拶	文部科学省教科調査官	(予定)
来賓挨拶	和歌山県教育委員会	(予定)
来賓紹介	大会副会長	田中 佐重樹 (滋賀県立国際情報高等学校長)
閉式の言葉	大会副会長	松田 義人 (兵庫県立御影高等学校長)
諸連絡	大会事務局	宮崎 裕之 (和歌山県立耐久高等学校教諭)

10:00～10:15 休憩(別室にて審査員打ち合わせ・出場生徒への事前説明)

10:15～12:15 英語日本語弁論大会(大ホール)

開会・司会	大会副会長	野口 勝久 (大阪府立佐野高等学校長)
審査員紹介	大会会長	中嶋 康彦 (和歌山県立耐久高等学校長)
審査基準説明	弁論実行委員	佐川 昭 (大阪府立北野高等学校教諭)
弁論発表	第31回高校生英語弁論大会	

小休憩

第11回高校生日本語弁論大会

(12:15～15:00 弁論大会審査結果集計・選考)

12:15～13:15 昼食

特設展示体験コーナー『JICA's World』

(大ホール前ホワイエ)

13:15～14:45 基調講演(大ホール)

講師紹介	大会副会長	吉田 明史 (奈良県立法隆寺国際高等学校長)
講師	ダイアン・オレット氏	(ダイアン吉日:落語家)
演題	「ダイアンから見る日本 ～The Charm of Japanese Culture～」	
謝辞	大会副会長	吉田 明史 (奈良県立法隆寺国際高等学校長)

14:45～15:00 休憩

15:00～15:50 研究発表会その1 および 高校生国際交流セミナー

①演題「教室でできた国際協力」 講師:曾根 典夫 (茨城県立並木高等学校教諭)

②演題「“生徒”の興味から始め、つなげる国際教育」

講師:吉田 里織 (埼玉県立川越工業高等学校教諭)

③演題「近畿高校生国際交流セミナーの取り組み」ーJICA、企業や留学生の協力を活かしたセミナー運営ー

講師:西畑俊哉(兵庫県立加古川東高等学校教諭) 尾崎英男(神戸市立葺合高等学校教諭) 井筒信一(兵庫県立網干高等学校教諭)

吉井 吏(兵庫県立宝塚西高等学校教諭) 久保哲成(兵庫県立柏原高等学校教諭)

④演題「教室からはじまる国際理解～JICAプログラムを活用した開発教育実践報告～(仮)」

講師:菰口 修 (大阪府立泉北高等学校教諭)

高校生国際交流セミナー ワークショップI

「リアル人生ゲームー世界版ー」 講師:大槻 一彦 (京都市立堀川高等学校教諭)

16:00～16:40 弁論大会審査発表

司会 大会副会長 野口 勝久 (大阪府立佐野高等学校長)

審査発表・講評 審査委員長 (予定)

表彰式

閉会の言葉 大会副会長 野口 勝久 (大阪府立佐野高等学校長)

(終了後解散。高校生交流会参加者、教育懇談会参加者は、会場移動。)

17:00～18:00 全国事務局長会議 (大ホール)

17:00～18:00 高校生国際交流会 (プラザ・ホープ 2階 多目的室)

18:30～20:30 教育懇談会 (プラザ・ホープ 3階 会議室)

主催者挨拶 大会副会長 喜多 英夫 (和歌山県立那賀高等学校長)

第2日目 平成23年8月19日(金)

9:00～ 9:30 受付

9:30～ 10:30 研究発表会その2 および 高校生国際交流セミナー

- ⑤ 演題 「高校の国際教育実践に関わる教師の認識と実践上の課題」  
講師：石森 広美 (宮城県立仙台東高等学校教諭)
- ⑥ 演題 「サンタナ学園の歩み ～滋賀の日系ブラジル人の子供たち～」  
講師：児島 淳平 (滋賀県立瀬田工業高等学校教諭)
- ⑦-1 演題 「世界遺産教育を中心としたユネスコスクールの取り組みについて」  
講師：榎本 貴英 (和歌山県立串本古座高等学校教諭)
- ⑦-2 演題 「北方領土問題を教材にした国際教育の実践と課題」  
講師：松原 久 (京都府立東稜高等学校教諭)

高校生国際交流セミナー ワークショップⅡ  
「非識字体験ゲーム」 講師：大槻 一彦 (京都市立堀川高等学校教諭)

10:30～ 10:50 休憩

10:50～ 11:40 全体会

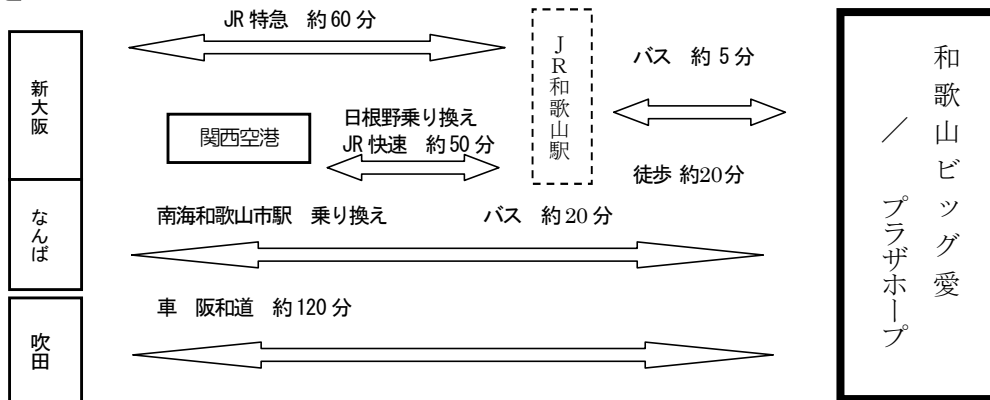
開会・司会 大会副会長 緒方 政仁 (和歌山県立南部高等学校長)  
演題 「チャリティーマラソンを通してネパールを知ろう」  
発表者 富田 年久 氏 (大阪府立東住吉高等学校教諭)

11:40～ 12:00 閉会式

開式の言葉 大会副会長 稲垣 孝之 (京都府立洛西高等学校長)  
開催県挨拶 大会会長 中嶋 康彦 (和歌山県立耐久高等学校長)  
次期開催県挨拶  
次期開催県会長  
閉式の言葉 大会副会長 稲垣 孝之 (京都府立洛西高等学校長)  
諸連絡 大会事務局 宮崎 裕之 (和歌山県立耐久高等学校教諭)

※クール・ビズ対応での出席をお願いします。

9 交通アクセス



## 10 大会基調講演講師 (ダイアン・オレット氏) プロフィール

〔出身〕 イギリス、リバプール

〔略歴〕 1990年 来日

1994年 華道(三先流)師範取得

1996年 故桂枝雀の「お茶子」として初舞台

1996年-1997年 パーフェクトTV 旅行番組プレゼンター

1998年 落語家として初舞台

2001年 ロンドンで英語落語上演

2002年 茶道(表千家)師範取得

2007年-現在 繁昌亭出演など多彩に活躍中



〔エッセイ〕 「LUCKY RAKUGO」(デヴィー読売)、  
「ダイアン吉日のお後がよろしいようで」(毎日ウィーク)等連載

〔記事〕 英語でも通じる落語パワー / ニューズウィーク日本版オフィシャルサイト

〔活動等〕

英語落語の先駆者故桂枝雀の「お茶子」を務めたことをきっかけに、落語を始めた。日本の着物に魅せられて女性落語家として活躍しており、外国人にもわかりやすい様々な工夫をこらし、古典落語から創作落語まで幅広いジャンルを演じている。

イギリス、リバプール出身。ロンドンでグラフィックデザイナーとして働いていたが世界中を旅行することを決心し、バックパッカーをしながら1990年に日本にたどり着いて現在に至る。これまで訪れた国は37ヶ国にのぼる。

高座では、ダイアン氏のオリジナル、創作落語や古典落語なども演じる。バックパッカーで世界を旅した経験談や日本に来た時の驚き、文化の違いなどをユーモアあふれるトークを交えての講演会と落語の組み合わせが好評である。中学校・高等学校、国際交流関係、生涯学習など落語会以外にも各地で公演活動に励んでいる。

- 11 大会参加申込み方法 (弁論大会参加者、近畿国際交流セミナー参加者も、必ず様式1で申し込んで下さい。)  
<http://www.aikis.or.jp/~tashiro/>から大会要項をダウンロードし、様式1に必要事項を記入して(株)名鉄観光和歌山支店までメールまたはFAXにてお願いします。  
(大会要項は、[全国国際教育研究協議会のホームページ](#)からもダウンロードできます。)

## 12 大会事務局

和歌山県高等学校国際教育研究会事務局 宮崎 裕之

和歌山県立耐久高等学校 (〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1985)

Tel 0737-62-4148 FAX 0737-62-2251

Mail: [miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp](mailto:miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp)

## 13 大会役員

大会会長	中嶋 康彦	全国国際教育研究協議会副会長 和歌山県高等学校国際教育研究会会長 (和歌山県立耐久高等学校長)
大会副会長	田中 佐重樹	滋賀県高等学校国際教育研究協議会会長 (滋賀県立国際情報高等学校校長)
大会副会長	稲垣 孝之	京都府高等学校国際教育研究協議会会長 (京都府立洛西高等学校校長)
大会副会長	野口 勝久	大阪府高等学校国際教育研究会会長 (大阪府立岸和田高等学校校長)
大会副会長	松田 義人	兵庫県高等学校教育研究会国際理解教育部会会長 (兵庫県立御影高等学校校長)
大会副会長	吉田 明史	奈良県高等学校国際教育研究協議会会長 (奈良県立法隆寺国際高等学校校長)
大会副会長	緒方 政仁	和歌山県高等学校国際教育研究会副会長 (和歌山県立南部高等学校長)
大会副会長	喜多 英夫	和歌山県高等学校国際教育研究会副会長 (和歌山県立那賀高等学校長)
大会顧問	高田 幸一	全国国際教育研究協議会会長 東京都国際教育研究協議会会長 (東京都立雪谷高等学校長)

大会実行委員（近畿ブロック）

児嶋 淳平	滋賀県高等学校国際教育研究協議会事務局長 (滋賀県立瀬田工業高等学校教諭)
山本 千里	京都府高等学校国際教育研究協議会理事 (京都府立洛西高等学校教諭)
佐川 昭	大阪府高等学校国際教育研究会事務局長 (大阪府立北野高等学校教諭)
西畑 俊哉	兵庫県高等学校教育研究会国際理解教育部会事務局長 (兵庫県立加古川東高等学校教諭)
反田 博俊	奈良県高等学校国際教育研究協議会事務局長 (奈良県立大和中央高等学校教諭)
阪上 元慶	和歌山県高等学校国際教育研究会理事 (和歌山県立和歌山東高等学校)
談儀 善弘	和歌山県高等学校国際教育研究会理事 (和歌山県立南部高等学校教諭)
宮崎 裕之	和歌山県高等学校国際教育研究会事務局長 (和歌山県立耐久高等学校教諭)

大会実行委員（和歌山県）

祭貴 貴美子	(和歌山県立橋本高等学校教諭)
岩橋 美和子	(和歌山県立那賀高等学校教諭)
糸川 景司	(和歌山県立和歌山北高等学校教諭)
西岡 妙子	(和歌山県立桐蔭高等学校教諭)
中西 理夫	(和歌山県立向陽高等学校教諭)
藤田 雅敏	(和歌山県立海南高等学校教諭)
菊地 貴子	(和歌山県立日高高等学校教諭)
雑賀 裕美	(和歌山県立田辺高等学校教諭)
阪本 貴弘	(和歌山県立田辺工業高等学校教諭)
小松 恒郎	(和歌山県立南紀高等学校教諭)
田城 賢司	(和歌山県立熊野高等学校教諭)
左近 晴久	(和歌山県立串本古座高等学校教諭)
岡野 恵子	(和歌山県立新宮高等学校教諭)

14 経費

(1) 大会参加費	教員 3,000円 (1日・2日参加でも同額) 高校生・一般 1,000円 (1日・2日参加でも同額) ( <u>弁論大会参加者も含まれます。</u> )
(2) 昼食代	800円 (1食)
(3) 教育懇談会費	5,000円

## 第31回 高校生英語弁論大会開催要項

### 1 目的

21世紀を担う高校生が、国際理解、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動などに関する主張を英語で発表することにより、国際教育への興味・関心を高めるとともに、国際感覚豊かな生徒の育成を目指す。

### 2 日時

平成23年8月18日（木）

9:00～ (弁論発表者集合：事前説明)

10:25～12:15 (弁論)

15:45～16:30 (表彰式)

### 3 会場

和歌山ビッグ愛 (〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 )  
TEL.073-435-5200 FAX.073-435-5201

### 4 次第

弁論 (10:15～12:15)

- ・ 開会の言葉
- ・ 審査員紹介および審査要領説明
- ・ 弁論発表
- ・ 閉会の言葉

表彰式 (16:00～16:40)

- ・ 審査結果発表・講評
- ・ 表彰式

### 5 参加者

- |                   |     |
|-------------------|-----|
| (1) 大会開催県代表       | 1名  |
| (2) 関東甲信越静地区      | 2名  |
| (3) 関東甲信越静以外のブロック | 各1名 |

### 6 参加資格

- (1) 各都道府県（高等学校）国際教育研究協議会加盟校の生徒
- (2) 各都道府県・各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒

### 7 大会規定

- (1) 弁論内容・・・国際教育、国際交流、国際協力、国際ボランティア活動に関するもの。  
演題は自由。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間・・・4分30秒以上・5分以内（4分30秒未満および5分超過は減点）
- (3) 審査内容・・・論旨（60点）・態度（20点）・音声（20点）を総合して審査する。
- (4) 表彰・・・

外務大臣賞	(1名)
文部科学大臣奨励賞	(1名)
国際協力機構理事長賞	(1名)
国際交流基金理事長賞	(1名)
日本国際協力センター賞	(1名)
全国国際教育研究協議会会長賞	(若干名)

### 8 審査員

外務省、文部科学省、国際協力機構、国際交流基金、日本国際協力センター、和歌山県教育委員会

9 発表原稿提出の注意事項

- (1) 発表原稿を開催要項（大会冊子）に掲載しますので、下記の様式で作成し、7月14日（木）までに大会事務局の弁論大会原稿担当宛にメールで送ること。
- (2) 原稿の様式など
  - ア 書式 A4 縦方向 全角40字×40行 Century・MS明朝  
(フォント調整を行います。)
  - イ 1行目にタイトル、2行目に学校名（略称不可）・学年・氏名を記入。
  - ウ 英文原稿の終わりに日本語要旨を5行で記入。
  - エ ページ数の記入は不要。
  - オ 文書は Word で作成し下記アドレスにメール添付で送付すること。  
[miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp](mailto:miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp)  
\*件名：英語原稿\_\_（学校名） \*添付ファイル名：英語原稿\_\_（学校名）
- (3) 記入例

(1行目)	テーマ
(2行目)	和歌山県〇〇高等学校〇年    〇〇〇〇
(3行目)	
〇〇〇	.....
日本語要旨	
〇〇〇	.....

10 申込み方法

<http://www.aikis.or.jp/~tashiro/>からダウンロードした参加申込み用紙（様式2）に必要事項を記入し、下記宛メールに添付して送付。  
 あて先: [miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp](mailto:miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp)  
 和歌山県高等学校国際教育研究会事務局 宮崎 裕之  
 和歌山県立耐久高等学校（〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1985）  
 TEL 0737-62-4148 FAX 0737-62-2251  
 <大会参加申込み別途お願いします。P.4の11参照：様式1>

11 その他

質問や不明な点がある時は、大会事務局までお願いします。

# 第11回高校生日本語弁論大会開催要項

## 1 目的

日本で生活している留学生たちが感じた、外国人からみた日本を率直に日本語で表現してもらうことにより、世界からの発信を受け取り、相互理解の力を培い、多文化共生のための国際相互理解を深めることを主な目的とする。

## 2 日時

平成23年8月18日(木)  
9:00～ (弁論発表者集合:事前説明)  
10:25～12:15 (弁論)  
15:45～16:30 (表彰式)

## 3 会場

和歌山ビッグ愛 (〒640-8319 和歌山市手平2丁目1-2 )  
TEL.073-435-5200 FAX.073-435-5201

## 4 次第

弁論 (10:15～12:15)  
・ 開会の言葉  
・ 審査員紹介および審査要領説明  
・ 弁論発表  
・ 閉会の言葉  
表彰式 (16:00～16:40)  
・ 審査結果発表・講評  
・ 表彰式

## 5 参加者

- (1) 大会開催県代表 1名
  - (2) 各ブロック(関東甲信越静を含む) 各1名
- \* 参加人数は7名を予定しているが、過不足が生じた場合、大会事務局で調整し弾力的に運営する。

## 6 参加資格

以下の1または2の条件を満たし、3・4・5の条件を全て満たしている生徒。

- (1) 留学生であること
- (2) 外国籍の生徒または日本語を母語としていない生徒で、在日期间が通算5年以内の生徒であること
- (3) 各都道府県高等学校国際教育研究協議会の加盟校している学校の生徒
- (4) 各都道府県・各ブロックにおける選考会を経て選出された生徒
- (5) 弁論大会開催時に、日本に滞在していること

## 7 大会規定

- (1) 弁論内容・・・国際理解、国際協力、異文化理解、多文化共生に関すること。高校生としての主張を含み、未発表原稿であること。
- (2) 弁論時間・・・4分30秒以上・5分以内(4分30秒未満および5分超過は減点)
- (3) 審査内容・・・論旨(60点)・態度(20点)・音声(20点)を総合して審査する。
- (4) 表彰・・・文部科学大臣奨励賞、外務大臣賞等、英語弁論大会に準ずる

## 8 審査員

文部科学省、外務省、国際協力機構、国際交流基金、日本国際協力センター、和歌山県教育委員会

## 9 発表原稿提出の注意事項

- (1) 発表原稿を開催要項（大会冊子）に掲載致しますので、下記の様式で作成し、7月14日（木）までに大会事務局の弁論大会原稿担当宛にメールで送ること。
- (2) 原稿の様式など
  - ア 書式 A4 縦方向 全角40字×40行 MS明朝  
片面1枚 1600字以内  
(フォント調整を行います。)
  - イ 1行目にタイトル、2行目に学校名（略称不可）・学年・氏名を記入。
  - ウ ページ数の記入は不要。
  - エ 文書はWordで作成し下記アドレスにメール添付で送付。  
[miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp](mailto:miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp)  
\*件名：日本語原稿\_\_（学校名） \*添付ファイル名：日本語原稿\_\_（学校名）
- (3) 記入例

(1行目)	テーマ
(2行目)	和歌山県〇〇高等学校〇年 〇〇〇〇
(3行目)	
〇〇〇	.....
.	

## 10 申込み方法

<http://www.aikis.or.jp/~tashiro/>からダウンロードした参加申込み用紙（様式2）に必要事項を記入し、下記宛メールに添付して送付。  
あて先：[miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp](mailto:miyazaki-h004@wakayama-c.ed.jp)  
和歌山県高等学校国際教育研究会事務局 宮崎 裕之  
和歌山県立耐久高等学校（〒643-0004 和歌山県有田郡湯浅町湯浅1985）  
TEL 0737-62-4148 FAX 0737-62-2251  
<大会参加申込みも別途お願いします。P.4の11参照：様式1>

## 11 その他

質問や不明な点がある時は、大会事務局までお願いします。

(様式2)

第48回 全国国際教育研究大会 (和歌山大会)  
「第31回高校生英語弁論大会・第11回留学生日本語弁論大会」  
参加申込書

都道府県	高等学校名  高等学校
学校所在地 〒	
電話番号	ファックス番号

発表者	性別	学年	部門 (英語弁論・日本語弁論)	発表テーマ
ふりがな				
氏名				
(例) わかやま たろう 和歌山 太郎	男	2年	英語弁論 日本語弁論	IN YOUR OWN WAY (英語弁論) 日本と中国に暮らして (日本語弁論)
引率者	性別	職名 下記※印参照		研究大会参加申込み記載者が、引率者を兼ねる場合は、下記欄に「兼ねる」と記入し、それ以外の場合は、「×」と記入してください。
ふりがな				
氏名				

※職名は、都道府県会長・副会長・校長・事務局長等は、その旨ご記入ください。  
※ 行挿入・行削除を適宜行なって結構です。